

自昭和十六年四月一日  
至昭和十六年四月三十日

# 陣中日誌

(乙)

隊長	副官	主任

## 獨立山砲兵第三聯隊本部

四月九日  
晴  
雨  
州

- 一 當陽東南方罗家州附近警三任ス
- 二 必勝信念週間
- 三 本日、日課午前放馬場構築材料蒐集、午後兵器手入
- 四 本日、勤務者左ノ如シ

日直下士官	高取兵長
衛兵司令	仲宗根重盛
歩哨	西牟田徹
	中山十一
	松尾茂敏
	秋山儀三郎
增加衛兵	宇土安男
	山真澄

五 本日給養人員七七名、日本馬四一頭、支那馬三三頭  
日日命令 四月九日

一 高森部隊特殊慰安所業務規定中第一五條一六ヲ以テ  
左ノ如ク改正ス

### 第一五

慰安所ヲ利用シ得ル毎日ノ時間左ノ如シ  
兵〇九〇ヨリ夕食一時間前迄  
下士官〇九〇ヨリ日夕點呼三十分前迄

准士官以上點呼後ヨリ利用スル事ヲ得

### 第一六

慰安所ノ料金ヲ當分間左ノ如ク定ム

I 兵 三〇分 一円 三〇分ヲ増シ毎五十分ヲ増ス

II 下士官 三〇分 一円 二十錢 三〇分ヲ増ス 毎二円  
ヲ増ス

III 將校 一時間 三元 一時間増ス 毎二円ヲ増ス

宿泊ニ至リ時以降八円